

Mizuho Daily Market Report

2023/5/18

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	136.98	137.68	+1.29	+3.34
EUR	1.0833	1.0840	▲0.0022	▲0.0142
AUD	0.6631	0.6660	+0.0004	▲0.0119
SGD	1.3434	1.3421	+0.0018	+0.0171
CNY	7.0011	6.9965	+0.0192	+0.0661
MYR	4.5246	4.5262	+0.0272	+0.0677
THB	34.23	34.26	+0.30	+0.59
IDR	14868	14865	+45	+140
PHP	56.17	56.20	+0.13	+0.51
INR	82.41	82.39	+0.17	+0.40

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.564%	+3.0 bp	+12.2 bp
日本(10年)	0.370%	▲2.7 bp	▲5.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.336%	▲1.7 bp	+4.8 bp
オーストラリア(5年)	3.168%	+2.3 bp	▲1.2 bp
シンガポール(5年)	2.710%	+1.6 bp	▲3.0 bp
中国(5年)	2.554%	+1.0 bp	▲0.6 bp
マレーシア(5年)	3.489%	+2.7 bp	+2.2 bp
タイ(5年)	2.172%	+1.4 bp	+3.7 bp
インドネシア(5年)	6.080%	▲0.5 bp	▲10.2 bp
フィリピン(5年)	5.538%	▲2.3 bp	▲4.3 bp
インド(5年)	6.894%	▲3.3 bp	▲9.1 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,420.77	+1.2%	▲0.3%
N225(日本)	30,093.59	+0.8%	+3.3%
STOXX50(ユーロ圏)	4,323.23	+0.2%	+0.4%
ASX(オーストラリア)	4,210.17	▲0.3%	▲0.2%
FTSTI(シンガポール)	3,173.84	▲1.3%	▲2.1%
SSEC(中国)	3,284.23	▲0.2%	▲1.1%
KLSE(マレーシア)	1,424.34	+0.1%	▲0.1%
SETI(タイ)	1,522.74	▲1.1%	▲3.0%
JKSE(インドネシア)	6,663.114	▲0.2%	▲2.2%
PSE(フィリピン)	6,635.11	+0.7%	▲0.4%
SENSEX(インド)	61,560.64	▲0.6%	▲0.6%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	262.28	+0.9%	+0.0%
金	1,981.84	▲0.4%	▲2.4%
原油(WTI)	72.83	+2.8%	+0.4%
銅	8,262.75	+2.3%	▲2.1%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	136.50	-	138.00
EUR/USD	1.0800	-	1.0900
AUD/USD	0.6590	-	0.6780
USD/SGD	1.3320	-	1.3480
USD/CNY	6.9900	-	7.0290
USD/MYR	4.5100	-	4.5700
USD/THB	33.80	-	34.47
USD/IDR	14850	-	14900
USD/PHP	56.00	-	56.40
USD/INR	82.20	-	82.54

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は136円台半ばでオープン。新規材料に乏しい中、中国元が対ドルで節目7.0を超えると、ドル買いがその他通貨に波及。日経平均株価が堅調に推移したことも追い風となりドル円は目立った押し目もなくジリジリと上昇し、前日高値を上抜け136円台後半をつけ、海外時間へ。アジア通貨は軟調。中国元が対ドルで下落したことに連れアジア新興国通貨は全般に下落。前日に米債務上限問題に関する楽観的な報道がされたこともドル買い材料となる中、軟調な値動きが継続した。

海外市場のドル円はアジア時間の流れを引き継ぎ堅調に推移し137円台に乗せる展開。米州時間朝方に発表された米4月住宅着工件数が予想をやや上回るも影響薄。その後、バイデン米大統領とマッカーシー米下院議長が米債務上限問題にて楽観的な見方を示し、「21日までに合意する事は可能」とのヘッドラインが伝わった事から、米金利が上昇するのを横目に、137円台半ばまで値を上げる。その後も高値圏での動きが続き、日中高値の137円台半ばでクローズ。

【金利】

米債利回りは、やや値幅を伴いながら上昇。注目を集めている米債務上限問題に関してバイデン米大統領と共和党マッカーシー下院議長から議論進展を示唆する発言が出たことからリスクオン地合いとなり米債は売り優勢となった。一部で6月FOMCでの利上げ期待も上昇する格好。

【予想】

本日のドル円相場は底堅い推移を予想。米債務上限問題についても楽観的なコメントが報道される等、ドル買戻しが継続するものと予想。一方で、137円台後半の前回高値付近では昨晩から本日にかけ上値の重さを感じられる値動き。同水準を上抜ければ値幅を持って上昇する可能性もあるか。

【本日の予定】

(日本) 4月 貿易収支
(日本) 4月 首都圏新築分譲マンション
(日本) 輪番 1-3y、3-5y、5-10y、25y超
(アジア) 1Q NZ PPI
(アジア) 4月 タイ 自動車販売台数
(アジア) 4月 フィリピン 総合国際収支
(アジア) 4月 中国 SWIFT グローバル支払 CNY
(アジア) 4月 豪 雇用統計
(アジア) フィリピン 金融政策解放
(アジア) 休場 インドネシア
(欧州) 3月 西 住宅取引
(欧州) 3月 西 貿易収支
(欧州) 休場 スイス、ルウー
(米国) 4月 中古住宅販売件数 / 先行指数
(米国) 5月 フィデリティ連銀景況
(米国) TIPS入札(10Y)
(米国) ジェファーソンFRB理事講演
(米国) バーFRB副議長証言
(米国) ローガン・ダラス連銀総裁講演
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。